

JENESYS2018 ASEAN 招へいプログラム第 17 陣の記録 スポーツ交流（バドミントン）対象国：ブルネイ

1．プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」の一環として、ブルネイより大学生等 14 名及び 2018 年 12 月 11 日～12 月 18 日の日程で来日し、「スポーツ交流（バドミントン）」をテーマとしたプログラムに参加しました。

一行は、都内でのテーマ関連施設の視察を通して、日本におけるバドミントン事情についての知見を深め、そして、2 つの学校を訪問し、同世代とのスポーツ交流を行い、日本とブルネイとの間の相互理解を深め、友情を育みました。また、栃木県にてホームステイを体験し、日本人や日本の魅力に直接触れる機会を持ちました。プログラム中、一行は、各々の関心事項や体験、日本の魅力について SNS を通じて対外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】 ブルネイ 14 名

【訪問地】 東京都、栃木県

2．日程

12 月 11 日（月・祝）来日、【オリエンテーション】

12 月 12 日（火） 【学校訪問・スポーツ交流】学校法人大東文化学園大東文化大学
第一高等学校

12 月 13 日（水） 【文化視察】浅草寺、【学校訪問・スポーツ交流】日本体育大学

12 月 14 日（木） 【テーマ関連の視察】ヨネックス東京ショールーム
東京都から栃木県へ移動、【ホームステイ】栃木県大田原市

12 月 15 日（金） 【ホームステイ】

12 月 16 日（土） 【ホームステイ】、【地域住民・関係者との歓送会】
【ワークショップ（報告会準備）】

12 月 17 日（日） 栃木県から東京都へ移動、【成果報告会】

12 月 18 日（月） 帰国

3．プログラム記録写真



12月12日【学校交流】学校法人大東文化学園 大東文化大学第一高等学校	
	
12月13日【スポーツ交流】日本体育大学	
	
12月13日【文化視察】浅草寺	12月14日【テーマ関連の視察】 ヨネックス東京ショールーム
	
12月15日【ホームステイ】	12月17日【成果報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

ブルネイ学生

このプログラム中で出会った人はみんないい人で、私たちが快く迎え入れてくれたので、私はまた日本に来て、都会ではなく日本の地方をもっと深く知りたいと思いました。日本でほかの留学生と会うことができたのもとても良かったです。日本やカナダの生徒とおしゃべりをすることができました。食べ物は本当においしくて、新鮮で健康的でした。ホームステイで私の家族はとても心温かくて、私たちをご自分の娘のように大事にしてくださいました。普段食べる食事や伝統的な食べ物を、どうやって食べるかおしえてくれました。たとえばお寿司や、大きなお茶碗でいただく抹茶などです。ここで得られた友情や家族との絆を大事な思い出として持ち帰りたいと思います。このような素晴らしい経験をさせていただいた皆さまに本当に感謝します。

ブルネイ学生

学校交流や授業では、日本の皆さんがブルネイのことを色々と調べていたこと、また文化やスポーツを勉強に取り入れていたので、感銘を受けました。日本の学校には規律正しさと時間を守る精神があり、それがブルネイとの違いだと思いました。ヨネックスへの訪問では、小さいスペースながらも様々な製品やその裏に隠された科学など、歴史やストーリーが伝わって素晴らしかったです。ホームステイでは、農作業、料理、観光ス

ポットなどでとても楽しい時間を過ごし、色々なことを学びました。私たちの宗教的な習慣も尊重していただき、何の問題もなく過ごせたこともうれしかったです。

5. 受入れ側の感想



◆ 学校関係者（大東文化大学第一高等学校）

午前中に国際交流委員 15 名、午後にバドミントン部 30 名が交流できました。たどたどしく話す本校生に対しても、笑顔で待ってくれたブルネイの生徒さんが印象的です。この日の交流で国際交流に興味を持った・自信を得た生徒が増えた感があります。「全校生徒に国際交流を」をモットーに訪日団を受け入れています。担当者としてはうれしい限りでした。

◆ ホストファミリー（栃木県大田原市）

ブルネイ・ダルサラーム国について、について、知識がなく（受入れの）心配をしていましたが、色々と交流ができ勉強になりました。大田原市最大規模のイルミネーション、冬到来（を告げる）白鳥、日本一の天狗の面、芸術大化研究所での芸術品の鑑賞等を見て皆で感動してくれたこと、本当に受け入れしてよかったと思いました。

6. 参加者の対外発信

 <p>Liked by tizawana and 110 others 4 heavenly king Day 1 in japan and we are at Daito Bunkei University Daiichi High School. We have learn about the culture of japan and even all the way to Canada then we have our badminton friendly match with the badminton club there. I had a very good time with them and hope to see them soon. #JENESYS2018 #JICE #JAPAN #BRUNEI</p>	 <p>Liked by tizawana and 84 others 4 heavenly king Day 2 we start off with a strict double check of our body temperature and sending off of the Thailand student so we even exchange our culture to Thailand. Then we head to Sensoji temple in Asakusa. In the afternoon we took a one and a half hour ride to Nippon Sport Science University and had a badminton exchange with them. Although it was hard to communicate with them however with our body language we overcome it and made lots of friends during the day. #JENESYS2018 #JAPAN #BRUNEI</p>
<p>大東文化大学第一高等学校に行きました。日本の文化そしてはるばるカナダの文化についても学び、その後はバドミントン部の生徒たちと交流試合をしました。とてもよい時間を過ごしたので、また彼らに会いたいです。</p>	<p>みんなの体温を（タイの訪日団学生と）厳しく二人で測り、その後タイの出発を見送りました。タイの学生とも文化交流ができました。それから浅草の浅草寺に行きました。午後は、一時間半かけて日本体育大学に行き、バドミントン交流をしました。コミュニケーションは難しかったですが、そこはボディランゲージで乗り越え、たくさんの友だちを作ることができました。</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

<p>Promoting JENESYS Badminton Exchange to the Public</p> <p>Plan of Action's Aim:</p> <p>Igniting interests of Badminton through JENESYS</p>	 <p>OBJECTIVES</p> <ul style="list-style-type: none"> • Collaborating With The Brunei's Badminton Association • Sharing our Experiences and promoting badminton workshop in the Exhibition Booth • Bandarku Ceria Event (National day) • Participation In Youth Congress • Conducting A Badminton Workshop • Hosting A Junior Badminton Tournament 2019
<p>Sharing Our Experiences in the Exhibition Booth</p> <p>Through an exhibition booth, we can show and tell the public about our experiences during the JENESYS Program such as in the School Exchange and our visit to the Yonex Showroom.</p> 	 <p>BADMINTON WORKSHOP</p> <p>We will include the knowledge we learned from JENESYS in the introduction of the workshop.</p> <p>This may further enhance the interest in youth to pursue badminton.</p> <p>We can introduce to the participants the world-class facilities and advanced training we see while travelling to Japan.</p> <p>Followed by basic skill training for beginners and advanced skill training with high level players.</p>

JENESYS プログラムを通じて、バドミントンへの関心に火をつけるため、JENESYS バドミントン交流のことを一般の人に推進します。

- ブルネイ・バドミントン協会の方々に今回の体験を共有し、文化青年スポーツ省と共に自分たちの企画した JENESYS の活動への協力を仰ぎます。
- エキシビション・ブースで自分たちの体験を共有し、下記のバドミントン・ワークショップを宣伝します。
- 首都の中心広場で毎週行われるイベントに出展し、JENESYS のことやアクション・プランで企画したイベントのことを広め、若者のバドミントンへの関心に火をつけます。
- ブルネイの若者にとって大きなイベントである青年会議に参加する。そこで JENESYS のことや自分たちの体験を伝え、そこに来ている青年たちの JENESYS への参加を促す。またアクション・プランで企画したイベントのことを広める機会としても活用します。
- バドミントン未経験の 8 歳から 18 歳を対象に、バドミントン・ワークショップを実施する。またその際には、自分たちが JENESYS プログラムで学んだことやヨネックス・ショールームで学んだヨネックスの歴史、日本での一流のバドミントン施設やトレーニングのことなども共有し、初心者には基本的なスキルを、上級者にはハイレベルなスキルを教え、それによって多くの若者にバドミントンに興味を持ってもらいます。
- 2019 年にジュニア・バドミントン大会を開催します。8 歳から 18 歳を対象とした大会を毎月開催します。この活動を学校や大学を通じて広め、若者がバドミントンに触れる機会を増やします。